

令和4年度 第2回 学校運営協議会

日時：令和4年7月9日（土）

16：00～ 3F 図書室

1 校長あいさつ

道徳授業地区公開講座にお越しいただき、ありがとうございました。

道徳授業地区公開講座後の協議会は、保護者の方も思ったよりたくさん参加されたと思います。

道徳の授業もお手元に資料、指導案を見ていただいて、後ほど質問等ありましたら、情報共有などしていきたいと思います。

本校の教育活動と、柳沢中学校の生徒のために、今日はよろしく願いいたします。

2 事務局より

2 学期行事について（教諭）

コロナのことで、これまで中止になったことが多かったのですが、1 学期は順調に行事をすすめることができました。ご家庭でコロナ感染の対策をしっかりといただいていることや、学校でももちろんやっているのでも、感染者数は本校は、少ないというところで行事をうまく進めることができました。特に5月の修学旅行、2泊3日で京都に行けたのは、なかなかできないことだと思います。6月の運動会もほぼ、予定していたことができました。3年前に比べると、ちょっとだけ短縮しましたが予定通り実施できたのは奇跡的だと思っています。

ただ、最近感染者数が増えてまいりまして、2 学期の行事がちょっと心配です。

2 学期最初にあるのは1年生の校外学習、9月13日川越のほうに向かう予定です。感染者数が多くなると市の判断で都外にはいけないということも今までにあったので、そうならなければいいなど、学年のほうで気をもんでいるところです。

もし、川越に行けなくても代替の案は学年で考えていて、「市内巡り」フォトロゲーションという名前で、教員が市内の写真を撮って、その場所はどこかを探すものです。昨年やっただけですが、難しい写真から、簡単な写真まであり、生徒も楽しんでいました。

9月17日にある「働く人の話を聞く会」は今年で3年目で、PTAの方や地域の方の支援に支えられて、すごく有意義な時間をとれています。生徒も毎年開催されてよかったという感想がきているので、感染対策をしっかりと行いながらすすめていきたいと思っています。

一番問題なのが、合唱コンクールです。10月22日土曜日です。昨年、一昨年と中止になり

ました。「歌う」ということは感染対策とは真逆の活動となるので、なんとか感染者数が減って開催されればと思っています。合唱コンクールは準備が始まっていて、指揮者と伴奏者、曲目を夏休み前に決めるので、なんとかうまくできればなと思います。

また、50周年記念行事が10月26日水曜日にあり、こちらも準備がすすんでいるので、こちらも滞りなくできればいいなと思います。

これらの行事が終わると、3年生は本格的に受験に向けて頑張っていく時期になるのかなというところ です。

以上です。

(委員) 合唱コンは今年はこちらで行われますか？

(尾上主幹教諭) 今年度は本校体育館で行う予定です。感染状況をみながら、全校で集まるかどうか考え中です。

本校の近況について (教諭)

今年度は基本的に落ち着いて取り組んでいます。

校長が最初の4月に呼び掛けていた挨拶についても、生徒たちは快く挨拶してくれるようになっていました。3年生はひとなつっこい感じで挨拶してくれています。1年生はもう少し挨拶してくれればというのが課題です。

一方で地域の方にご迷惑をかけるような連絡が入ったりして対応した件もありました。柳沢中学校かどうかわからないケースもあったのですが名乗り出た生徒に関してはきちんと指導し話をしました。地域の方に連絡をもらうということは地域の方に一緒に育ててもらっているのかなと思います、ありがたいです。

学校ではクラスも変わり新しい環境の中で緊張感もあったのですが、大きな行事もあり、いい意味でも悪い意味でも慣れがでてきて、学年、クラスなどでもトラブルは起きています。その中でも保健室の利用が多いことが気になります。本来は授業が第一なのですが、1年生は小さなことでも保健室に行くことが多いです。コロナ禍なのでもう少しがんばればと声をかけるのも難しい時期なのですが、気持ちの面や慣れなどで疲れがでてきているのかなと思います。

1学期もあと少しですがもう少し頑張っていえばいい形で終われたらと思います。

運動会、50周年行事について (教諭)

運動会、ハラハラドキドキでした。おやじの会の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。始まる前は雨が降ったり止んだりでどうなることかと思いました。今年は3年ぶりに全校で開催されました。残念だったのは生徒たちが先輩たちの運動会での姿をみて

いないことなんですね。それぞれ学年が行う種目にイメージがないまま入っていき、手探りの中でここまで良くやってきたなと思います。去年は学年別でしたが少しでも他学年とのつながりを持つように指導し、それが係などで生かされたと思っています。学校は先輩から後輩へ受け継がれるものがあるんだなとあらためて感じさせてもらいました。当日は12時前後に雨が降り、おやじの会の方にも手伝っていただいてグラウンドに砂をいれたり耕したりして、20分後には走ることができました。

子供たちにとっても私たちにとっても歴史に残るいい運動会だったなと思います。

50周年記念として、明後日航空写真を撮影する予定です。今回はドローンで撮ります。記念式典が10月26日ということで、9月に入ったらもう少しつめていこうと思います。

「働く人の話を聞く会」、今年も、よろしくお願ひします。職場体験ができず、生徒たちは社会を知る部分がないまま高校に上がることとなります。高校に上がるのがゴールではなく、先を見据えて人生の中間地点が高校受験だと思うので、中学校で社会というものがどういふものか肌で感じさせてから卒業させたいなという思いがあります。職場体験が中止の中、話を聞く会があることは非常にありがたく思っています。

(おやじの会会長) 雨の中の運動会は4年前にもあり、おやじの会30人ほど集まり、グラウンド整備をしました。おやじの会は協力的な方が多く、学校にとってもプラスなので、続けていきたいと思ひます。

おやじの会メンバーは、今は30人くらいです。本体は保谷二小で、60人くらいの登録があります。

今は少子化で教員も少ないので、人手が足りないときは協力したいと考えています。

3 協議事項

学校から地域の皆様へ (校長)

(校長)

教育目標の実現に向けて4つのキーワード、4月「挨拶」。5月「対話」。運動会などを決めるのにも対話が多かった。6月「尊重」。6月はふれあい月間もあり、人を大事にする、自分も大事にするということを中心しました。7月は「創造」。多角的な視点で新しい力を生み出す力を身につけてほしいと考えています。

運動会は98.3%肯定的な意見でよかったです。運動会はいろんな人たちにお世話になって、できたんだなというコメントもありました。

(PTA会長)「こういう言葉がいちばんうれしいですね」

(校長) 大縄も、相談しながら練習し、本番はたくさん飛んでいました。過程が大事ということが体験できたんだと思います。

学校の役割は家庭では味わえない集団の経験だと思います。地域のみなさまの力をお借りして実現できました。本当にありがとうございました。

修学旅行も、9割が肯定的な意見でした。

ヤギカフェ当日は尋常じゃない暑い日で、熱中症対策が大変でしたが、課長も市教委もいらっしゃって、開催できてよかったです。ありがとうございました。

205人参加しました。

(会長) 想定以上の参加で、途中買い足しに行きました。

(委員) ヤギカフェとは？

(会長) 子供たちの居場所をつくろうという目的で、コロナ前は放課後に調理室で、ジュースを配りながら勉強したり、お話をしていました。

生徒なら誰でも参加でき、地域の方や先生も参加していました。

2年間中止になっていて、今年はなんとか再開しようということで、校長にも相談させてもらい、教育委員会の兼ね合いもあり、私のほうから教育長に話をさせてもらい、大丈夫でしょうと了解をいただきました。

本来は調理室でスタッフがカルピスをつくっていたのですが、今回は紙パックジュースを配って、チラシを全員に配りました。おかげで、全柳中生 240 人のなか、205 人、という人数がきました。

今後もヤギカフェを再開するという目的で、続けていきたいです。

(委員) これは柳中だけがやっているんですか？

(会長) もともとは放課後カフェという名前で、ほかの学校でもやっているところがありますが、1学期に1回、2か月に1回が通常です。柳沢中は1週間に1回やることで意味があるんだよ、という育成会委員から話があり、このペースで続けていました。

コロナ禍からの再開は、柳沢中が初めてです。

(委員) 場所は、学年関係なく一緒に集まっていたんですか

(会長) 学年関係なく集まり、それでコミュニケーションがとれるように考えていたところ、コロナ禍になりました。これから再開をきっかけに通常に戻れるようにしていきたいと

考えています。

(委員) おやじの会の方が教育委員会とは別のところで、放課後に生徒の居場所をつくられるのは、素晴らしい取り組みだと思います。

(会長) 地域の力ですね。

(委員) ジュース提供などの財源はどこにあるんですか

(会長) 寄付とPTAの企画費、協働コミュニティ課、より予算をとっています

(校長) 地域の力の有難みを感じました。

学校は学力をつけるということで、現在2割くらい支援が必要な生徒がいます。授業をルーティン化することと、ユニバーサルデザインの手法の必要性を感じ、教育支援部会でアセスメントシートを作っています。

1年生のアセスメントシート「書く、聞く、話す、指示の仕方(声のかけかた、近くで声をかけるなど)」はまとまってきています。

集中力がないので、授業ではルーティン化、ゲーム感覚などしかけも必要です。

今の時代、一方的な講義形式ではなく、今日の授業でやることを明示するようにお願いしています。ルーティン化ですね。そういうところを学力をつける目的として取り組んでいます。

(資料より) 情報共有の徹底、環境整備 (あったか先生で取り組んでいます)、地域から信頼される学校を目指しています。

不登校の生徒について、スキップなどにかわりたくない生徒もいますが、全部合わせて8人くらいです。常に担任から状況を確認しています。安否確認が取れていない生徒はいません。インクルーシブ(合理的配慮)の時代なので、学校でできることとして、1時間でも地域の方と教員で不登校の生徒の居場所、学習できる場所をつくります。1学期最後の週からはじめたいと考えています。

家庭科の調理実習は武蔵野大学のサポートをお願いして今年は2年ぶりに行います。

情報共有の徹底として、公務支援の掲示板で情報を共有しています。資料も添付でき、小さいことでも書き込みができるので、情報共有はかなり徹底されています。

朝礼の話題は教育目標を実現するための4つの目標を繰り返し話題にすることで徹底されていくと思われます。繰り返し話しています。

今後子供たちの活躍で期待されるのは、3年生の税の作文、税の標語、ハガキコンクール、防災標語に応募するなど積極的な取り組みがみられることです。先日FM西東京が来校され、収録に参加しました。

(委員) とてもおもしろくて、学校の様子が目に見えるようでした。

(校長) 保谷二小の校長先生と小中連携の関係でお互いの授業を観るという計画を立てています。9月に本校が期間限定で教員がユニバーサルデザインの視点、または4つの取り組みどちらかを選んで授業を行い、保谷二小の先生に観ていただく予定です。柳中の先生も保谷二小に行き、理想は同じテーマの取り組みについて協議会をするのがいいと思っています。例えば、板書についてがんばりたいという先生が集まれば面白いのですが、人数が少ないので・・・研究主任と計画を立てています。お時間があれば、9月に観ていただいて、ご意見ご感想をいただければと思います。

又、学力をつけようと校長同士で話し合っています。保谷二小では九九の81ます計算を行っています。今の中1はできるようになりました。次はひっ算の力をつける目標を作っていて、中1の朝学習用にプリントをもらう予定です。

今年は、柳中は朝読書にしっかり取り組むというテーマがありますが・・・

朝学習で、朝読書、計算、漢字と週ごとに学習するというのを世田谷ではやっていたのでやりたいと思っています。

授業では、武蔵野大学のボランティアがきています。

50周年プロジェクト、教育支援で居場所づくりのヤギカフェ再開、不登校の居場所作り、あいさつ運動、見守りでは教員のみでは足りないため、朝の検温を地域の方に助けていただきたいと考えています。(検温は自宅ですが、登校時の再確認として。8時15分～8時30分の間)

(委員) チラシを作り、地域の方に検温のボランティアを募ってはどうか。地域の力を探ることもできる。

(委員) 公団の自治会などに配れます。

(委員) 民生委員の集まりで声をかけることもできます。

50周年の式典の流れ、開会の言葉の前に初代卒業生のインタビュー予定です。

(委員) 保谷中からわかれてきた写真はあります。

(委員) 創立の写真もあります

地域の皆様から学校へ (PTA 会長)

PTA の主催で3月に50周年イベントを予定しています。おやしサポーターのメンバーをプロジェクトスタッフとして、運営委員会の中で承認をいただき、臨時総会を開き、イベントの内容を報告し、全保護者からの承認を得たいと考えています。

皆さん喜んでくれると思うが、中にはコロナ禍なので・・・という意見もあるかもしれないので。PTA の予算もあるので、臨時総会を书面決議で開催する予定です。

確認できた時点からイベントに向けてスタートします。

プロジェクトの一つとして花の会（保谷2小）と小中連携で西門（広い門）に、お花をたくさん飾って、50周年の式典の時に花でいっしょの方を迎えようと考えています。明日打合せです。イベントとは別に地域の方のご協力を得て動き出そうとしています。その中で、保谷二小の児童が種から苗をつくって、柳沢中にプレゼントする計画もあり、野口さんから、お花を準備してくださっています。いろいろなところから柳沢中50周年のお祝いの準備をしているので、なんとか実現していきたいと考えています。

（校長）ありがとうございます。地域の皆様が企画して50周年を祝って、柳沢中の課題の一つが一步前に進んでいこうとしていることは、素晴らしい話です。

（会長）式典は学校の行事なので、それとは別に地域で考え、前々から温めていたイベントをおやじの会で賛同してもらい、実現したいと考えています。今も感染者数は増えているが、コロナで中止にするのではなく、コロナ禍でもなんとかやっていきたいというのが、今回の目的です。そこをうまくみんなで考えてやっていきたいです。

臨時総会は7月11日に配布する予定。書面です。

7月15日期限で提出してもらい、夏休み中に動けるようにしたいと考えています。

（委員）検温のこと、地域の方が支援の方向でまとまりました。

50周年 PTA 主催のイベントの話も、明るい見通しがたくさんできてよかったなと思います。

以上で第2回運営協議会を終わります。